

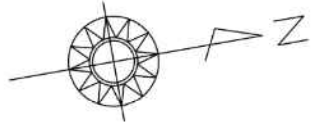
座 標 一 覧 表

点 名	X座標	Y座標	備 考
P1	296.916	302.322	既設市金属標
P2	296.788	301.132	既設コンクリート杭
P3	280.437	301.838	新設市金属標
P4	273.739	302.242	新設市金属標
P5	273.895	303.430	既設民金属標
S1	308.752	286.477	計算点
S2	300.697	302.159	既設コンクリート杭
S3	250.963	304.824	既設コンクリート杭
S4	298.969	296.269	既設コンクリート杭
S5	296.055	298.136	既設コンクリート杭
S6	280.268	298.829	既設コンクリート杭
S7	254.357	300.400	既設コンクリート杭
S8	243.358	301.067	既設コンクリート杭
S9	309.091	283.219	既設民金属標
S10	299.956	300.997	既設市金属標
S11	250.772	303.640	計算点
S12	308.188	280.971	計算点
S13	298.806	299.219	既設市金属標
S14	280.397	300.011	既設コンクリート杭
S15	250.662	301.819	計算点
T1	300.000	300.000	刻印
T2	272.668	300.000	金属標

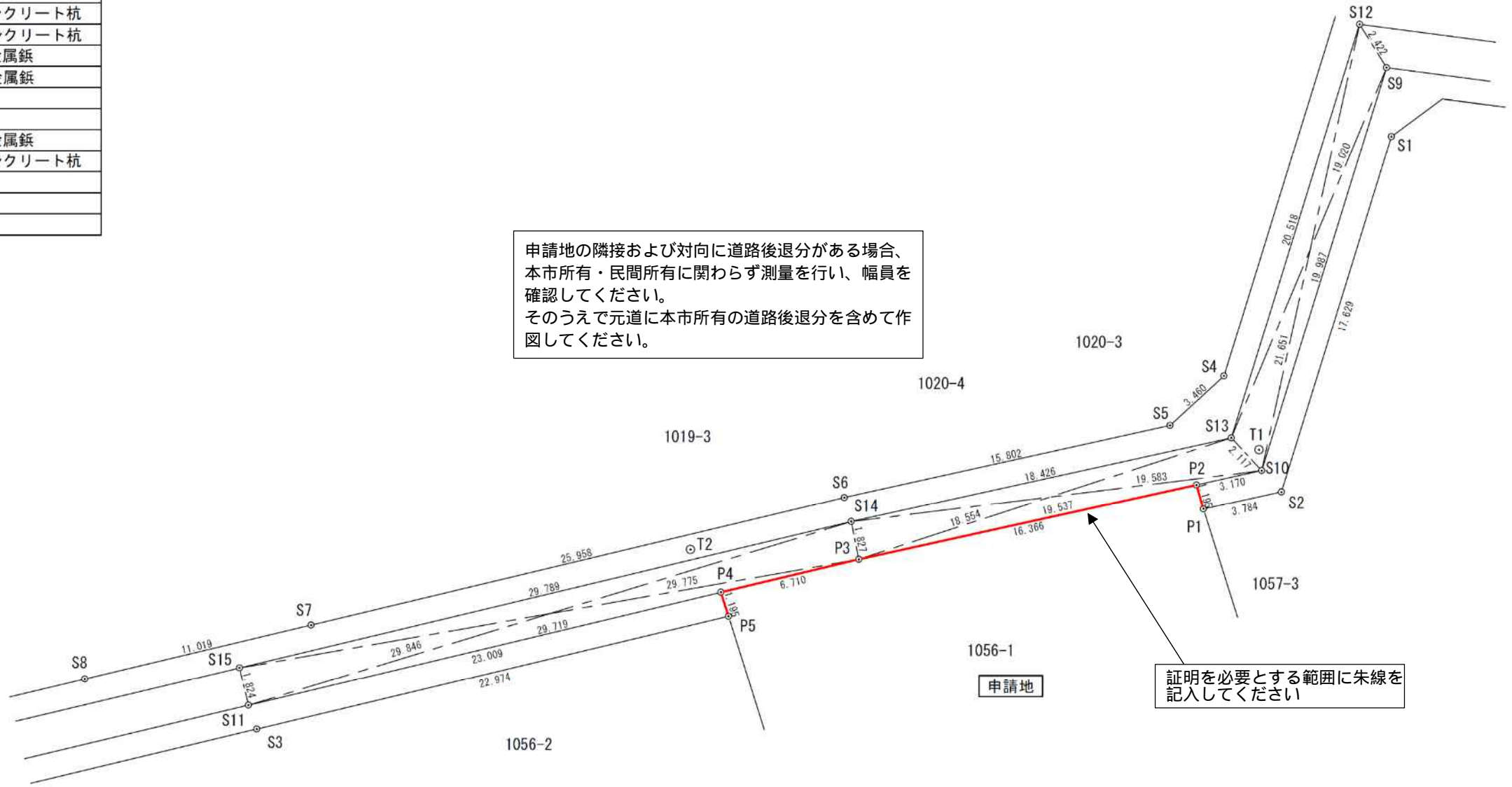
備考欄には境界標の種類を下記の要領で記入してください。
 例：新設市金属標、既設コンクリート杭
 復元市金属標
 計算点の場合、現地にペンキ等で標示してください。

この見本は道路境界図に必要な事項を示したものです。
 レイアウトについては、任意のもので問題ありません。

見 本



申請地の隣接および対向に道路後退分がある場合、
 本市所有・民間所有に関わらず測量を行い、幅員を
 確認してください。
 そのうえで元道に本市所有の道路後退分を含めて作
 図してください。



証明を必要とする範囲に朱線を
 記入してください

凡	P	確 定 点
	S	引 照 点
	T	機 械 点
例	〇〇.〇〇〇	境 界 辺 長

境界辺長は小数点第三位まで記載して
 ください。(小数点第四位以下切捨)

図面のタイトルを「道路境界図(実測図)」、
 水路がある場合は、「道水路境界図(実測図)」としてください。

所沢市 建設部 建設総務課

縮尺は 1/250 を基本としますが、土地の状況
 その他の事情により縮尺が適当でない場合は
 それ以外の縮尺で構いません。

土地所在 地 番	所沢市大字〇〇字〇〇1056番1	図面名称	道路境界図(実測図)		作成者	埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1 土地家屋調査士 所沢 一郎	職 印
		作成年月日	令和 年 月 日	縮尺			